

12. 漁業



一本釣り、はえ縄、定置網が経営の主体ですが、生産の主体であるまき網漁業と合わせて減少傾向にあります。現在、マグロ養殖の基地化を進めており、今後に期待されます。

1 漁業経営組織別経営体数推移

単位：経営体

年次	総数	個人経営体	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営
昭和63年	1,582	1,522	24	7	2	27
平成5年	1,445	1,392	24	7	2	20
平成10年	1,278	1,241	20	5	1	11
平成15年	1,024	993	17	6	1	7
平成20年	860	833	21	1	0	5
平成25年	674	652	19	0	0	3

各年11月1日現在

漁業センサス

2 漁獲量推移

単位：t

年次	総漁獲量	海面漁業	養殖業
平成18年	18,648	16,307	2,341
平成19年	20,181	18,387	1,794
平成20年	20,641	19,410	1,231
平成21年	18,800	17,344	1,456
平成22年	17,235	15,814	1,421
平成23年	15,611	14,357	1,254
平成24年	17,186	15,863	1,323
平成25年	14,824	13,622	1,202
平成26年	13,700	12,017	1,683

港勢調査

3 漁獲高推移

単位：百万円

年次	総漁獲高	海面漁業	養殖業
平成18年	7,513	5,151	2,362
平成19年	7,585	5,436	2,149
平成20年	6,582	5,034	1,548
平成21年	5,828	4,489	1,339
平成22年	5,804	4,179	1,625
平成23年	6,543	4,756	1,787
平成24年	7,753	5,570	2,183
平成25年	6,153	4,268	1,885
平成26年	7,601	4,518	3,083

港勢調査

4 海面漁業魚種別漁獲量 (五島市での順位)

単位：t

順位	魚種名	漁獲量
1位	あじ類	3,238
2位	さば類	2,909
3位	ぶり類	769
4位	いか類	661
5位	まぐろ類	571
6位	いわし類	481
7位	たい類	199
8位	いさき	132
9位	さわら類	114
10位	さんま	105
11位	たちうお	96
12位	海藻類	52
13位	貝類	48
14位	かつお類	47
15位	たこ類	45
16位	さめ類	42
17位	ひらめ・かれい類	28
18位	えび類	22
19位	うに類	18
20位	すずき類	13
合計*		12,264

※合計は21位以降も含めた数値

平成26年海面漁業生産統計調査

